

12月1日は世界エイズデー HIV/エイズについて理解を深めよう

12月1日は
世界エイズデー



SDGS目標3

「すべての人に健康と福祉を」
とエイズの関連性

2030年までに、**エイズ**、**結核**、**マラリア**や、これまで見放されてきた熱帯病などの感染症をなくす。また、**肝炎**や、**汚れた水**が原因で起こる病気などへの対策をすすめる。

HIVとエイズって何が違うの？

HIVはエイズを引き起こすウイルスの名前。

HIVに感染することで、免疫力が下がり、健康であれば防げる感染症やがんなど様々な病気を発症します。

これらを発症した状態を**エイズ**といいます。



HIVに感染してからエイズを発症するまで、無症状の期間が、数年～10数年あります。
(治療をしなかった場合)
その間も感染力はあるので、感染に気づかずに拡がる可能性があります。

どのようにして感染するの？

●性的接触

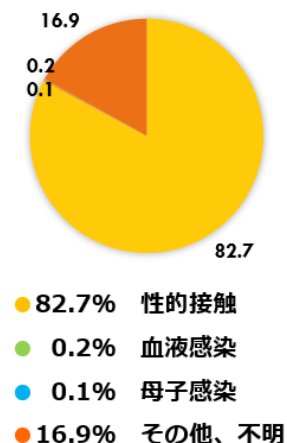
血液や精液、膣分泌液に含まれている。

●血液感染

覚醒剤などの注射の回し打ちや、タトゥーを入れる際に感染することがある（消毒されていない場合）

●母子感染

現在は、薬の服用・帝王切開での出産、母乳をあげないなどの対策で、ほぼ感染を防ぐことが可能になっている。



データで見る 沖縄県の状況



2023年人口10万人対の報告数

- ・ HIV感染者
全国6位（0.54人）
- ・ エイズ患者
全国2位（0.48人）

沖縄県は、HIV発覚時点でエイズを発症している『いきなりエイズ』が全国の約2倍。 ※早期発見が大切

予防や早期発見・早期治療が大事！

「エイズ＝死の病気」 ではありません

現在は、薬の開発が進んでおり、早期に治療を開始すると、感染していない人と同じような生活を送れるようになっています。



抗HIV薬

◎まとめ◎ 皆さんに覚えていてほしいこと

- HIVに感染しない為には
正しく予防すること
- HIVに感染していないか心配な時には
保健所で検査（無料・匿名で受けられるよ）

